

彩の国 埼玉りそな銀行

第57回 埼玉文学賞

作品募集中

過去の受賞作品は
こちらから
ご確認できます。



賞金

小説部門

100万円

詩・短歌・俳句部門

各30万円

「埼玉文学賞」は埼玉新聞社が1969年に創設し、半世紀以上にわたって文学を志す人たちを支援してきました。埼玉りそな銀行の特別協賛で、毎年多くの応募があり、埼玉県内外から注目される文学コンクールです。

ことしも小説、詩、短歌、俳句の4部門で作品を募集します。



詳しくはこちら

*題材
(資格)

県内在住、在勤、在学者の場合は題材自由。県外者の場合は埼玉の事物、風土、人間、歴史等埼玉との関わりをテーマにした作品であること

*締め切り 令和8年8月31日(消印有効)

*宛先

〒331-8686
さいたま市北区吉野町2-282-3
埼玉新聞社 編集局ふるさと報道部
「埼玉文学賞」〇〇部門係
(※〇〇部門に部門名を必ず明記のこと)

*発表

令和8年11月上旬(予定)の埼玉新聞紙上

募集要項

■注意事項

- 必ず未発表作品であること。他紙・誌への二重投稿は不可。
- 作品の返却はいたしません。
- AIを使用して作成した作品は失格とします。
- 応募は1部門につき1作品に限定します。複数部門への応募はできますが、封筒は別々にしてください。
- 選考経過についてはお答えいたしません。
- 正賞・準賞の受賞作の権利は埼玉新聞社に帰属します。

■応募方法

ウラ面応募用紙か白紙などに、部門、題名、氏名(本名)と筆名(結果発表時に筆名を希望する人のみ記入)、年齢、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、文学歴を記入し、作品に添付してください。

【小説部門】

- 手書きの場合は400字詰め原稿用紙で50枚以内。
- パソコンの場合はA4の白紙用紙を横置きにし、1枚あたり40字×30行で縦書き、片面印刷してください(原稿用紙に換算した枚数も明記。換算した枚数で50枚以内)。

【詩部門】【短歌部門】【俳句部門】

- 詩は2編、短歌は20首、俳句は20句を一組にして応募してください。点数に過不足がある場合は失格とします。縦書きで、手書きかパソコンで印字を。
- 作品には題名を必ず明記してください。

問い合わせは、埼玉新聞社編集局ふるさと報道部(☎048・653・9027)へ。

審査員

◆小説部門



須賀しのぶ



新津 きよみ



三田 完

◆詩部門



秋山 公哉



木坂 涼



田中 美千代

◆短歌部門



沖 ななも



田中 愛子



内藤 明

◆俳句部門



鎌倉 佐弓



佐怒賀 直美



山崎 十生

(敬称略・五十音順)

